

# 決算説明 2025年6月期第3四半期

トラストホールディングス株式会社



TRUST HOLDINGS



福岡証券取引所  
**Q-Board**  
(証券コード:3286)

※本資料に記載している第3四半期に関する財務数値は、累計期間かつ連結ベースで記載しております。

# 2025年6月期 第3四半期 業績サマリー

(単位:百万円)

	2024年6月期 第3四半期	2025年6月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	9,412	8,878	△533	△5.7%
営業利益	422	216	△206	△48.8%
経常利益	368	147	△220	△60.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	208	56	△152	△73.2%

## ◇前年同期比で減収・減益

駐車場事業における増収・減益、不動産事業における減収・減益

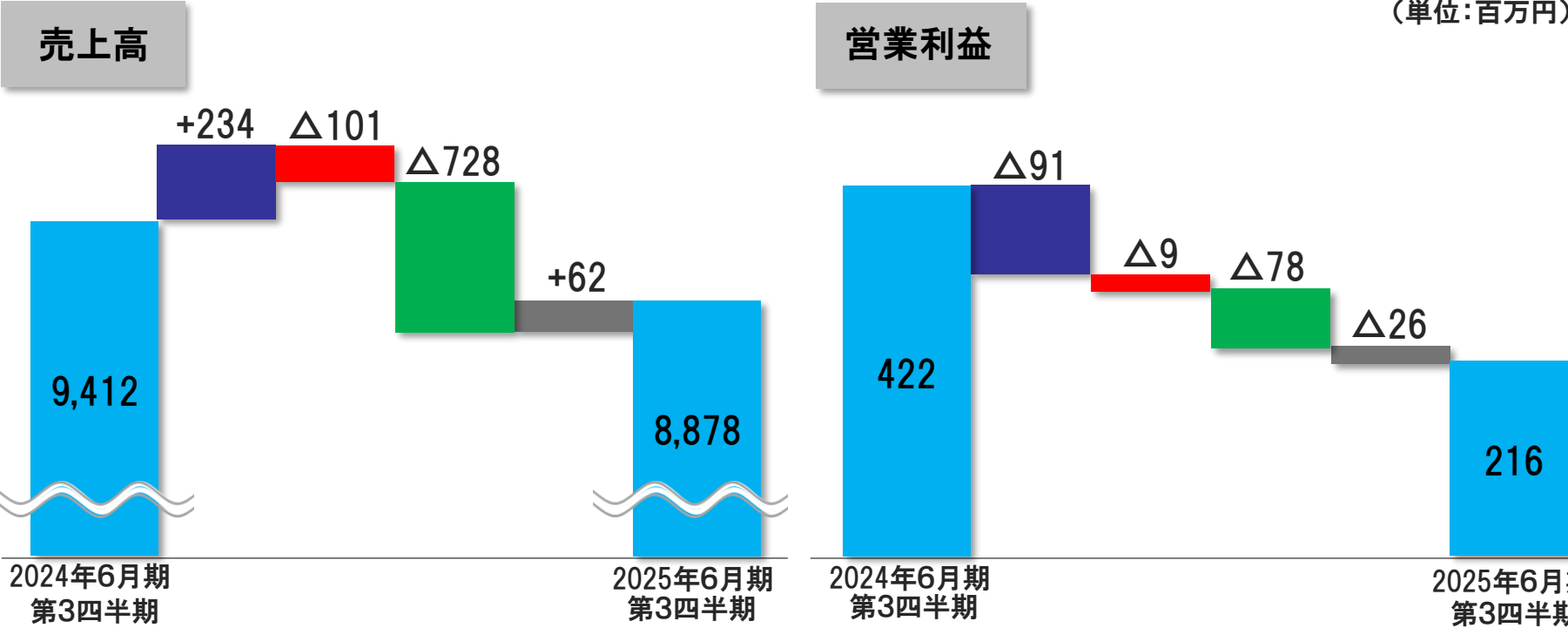
# 第3四半期 セグメント別業績

(単位:百万円)

2025年6月期 第3四半期	駐車場事業	駐車場等 小口化事業	不動産事業	その他	合計
売上高	5,354	303	1,957	1,264	8,878
営業利益	220	13	6	△23	216

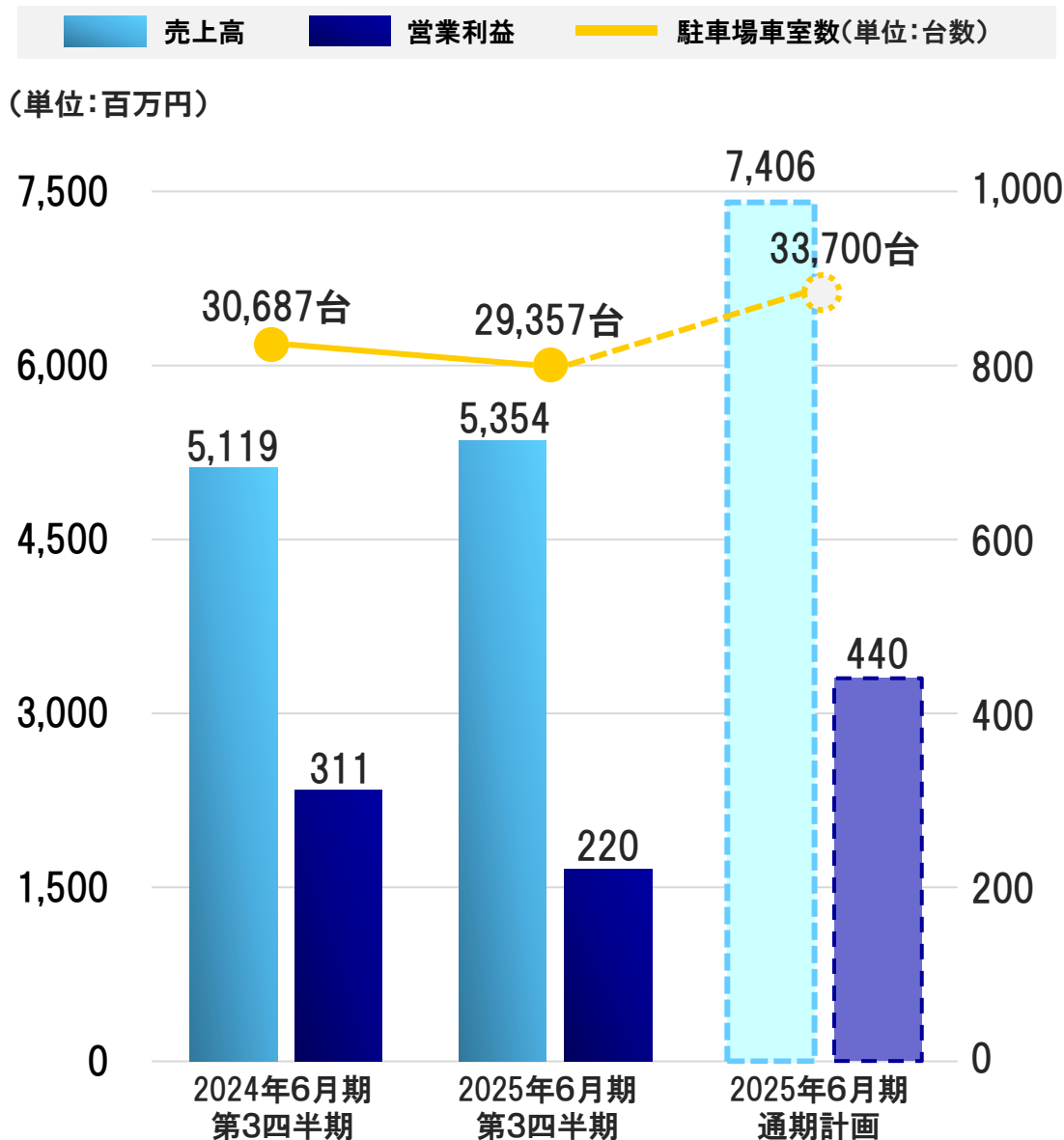
## セグメント別増減

(単位:百万円)



※その他には「メディカルサービス事業」、「RV事業」、「全社費用」及びセグメント間取引消去等を含んでおります。

# セグメント別の概況(駐車場事業)



## 主な根拠・要因

- ◇ 駐車場用地の地代増加による売上原価増
- ◇ 中～大型既存駐車場の解約
- ◇ 新規オープン数が順調に増加

### 既存駐車場

売上増加も地代増加等により利益減

### KPIを活用した新規駐車場開発

第3四半期までで新規オープン数が  
前年実績を上回る

中～大型駐車場の解約により  
駐車場車室数が減少

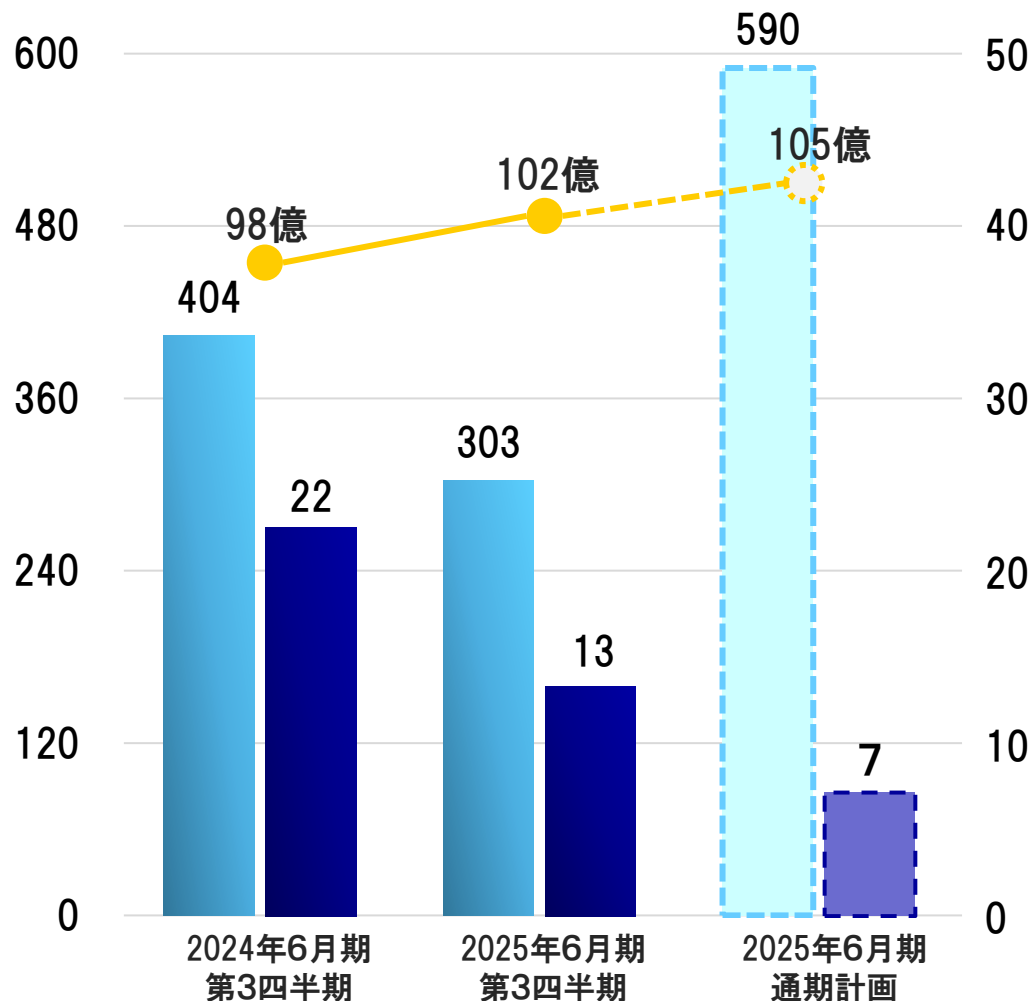
新紙幣対応・リニューアル等  
に関する設備投資



# セグメント別の概況(駐車場等小口化事業)

売上高 営業利益 預かり資産額(単位:億円)

(単位:百万円)



## 主な根拠・要因

- ◇ 第35号組成(2物件のパッケージ商品)
- ◇ 譲渡手数料売上が計画を上回る

既存商品における  
譲渡手数料等による収入増

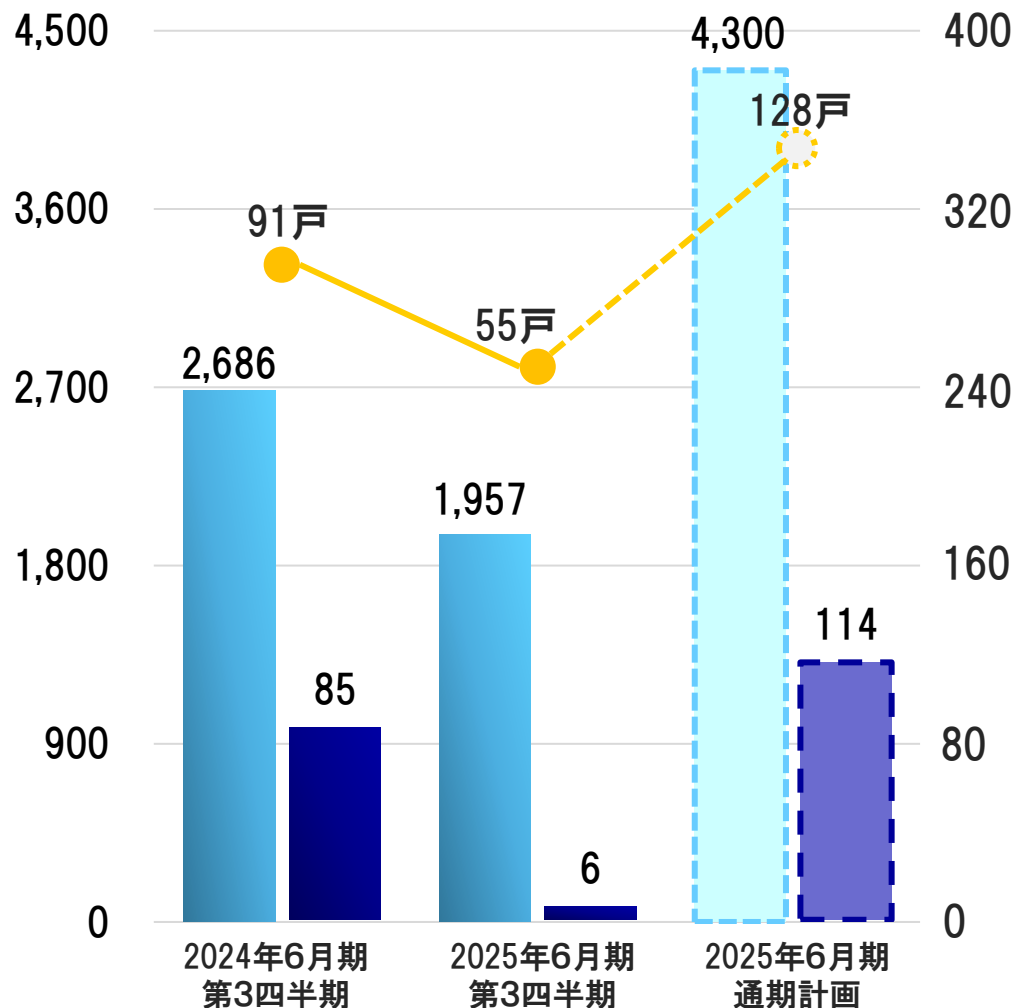
商品化対象物件の仕入  
(4Qの販売・組成に向け準備)

リスクヘッジ型(倒産隔離型)商品  
組織体制づくり・諸手続を進捗  
第二種金融取引業 登録(2025年2月)

# セグメント別の概況(不動産事業)

■ 売上高 ■ 営業利益 — 引渡し戸数(単位:戸)

(単位:百万円)



## 主な根拠・要因

- ◇ 既竣工物件は全戸引渡し済み
- ◇ 4Q引渡しに向けた契約獲得・販促

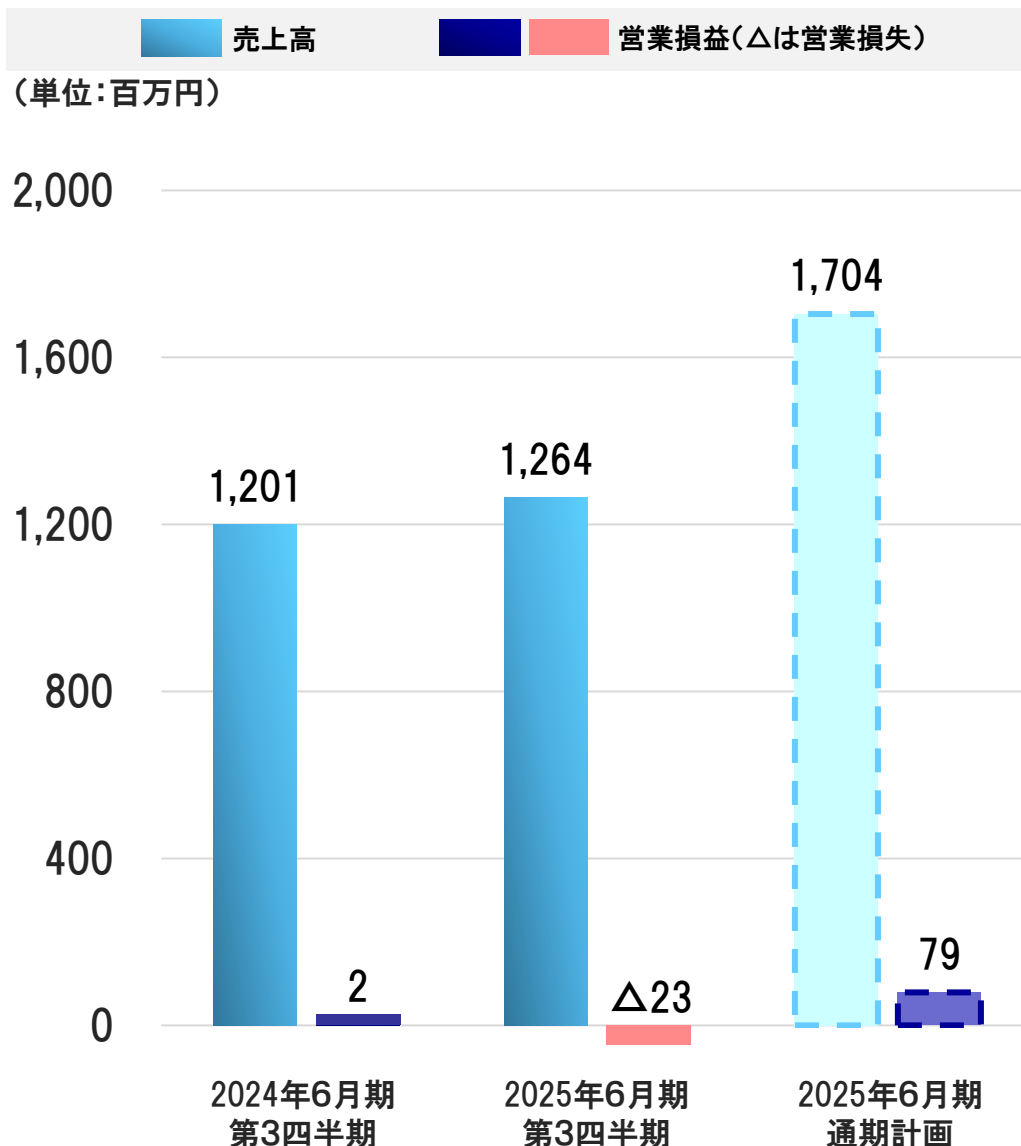
### 契約獲得・販促

トラスト博多南駅レジデンス(23戸)  
トラストレジデンス伊万里河畔(44戸)  
※2025年4～5月竣工予定

### 事業用地 積極仕入

今後も九州・山口エリアを中心とした  
好立地なマンション用地の仕入、  
プロジェクト企画の迅速化に注力

# セグメント別の概況(その他)



## 主な根拠・要因

- ◇ 温浴施設の来館者数が増加
- ◇ キャンピングカーの受注が堅調

### 温浴事業

温浴設備の拡充等で来館者数が増加

### RV事業

展示会等に積極的に出展し  
当期中の納車に向け製造を継続

※その他事業には「メディカルサービス事業」、「RV事業」、「全社費用」及びセグメント間取引消去等を含んでおります。

# 第4四半期の取組み（駐車場事業）

## 1. 新規駐車場開発に係る人的リソースを増加

- ◇開発業務にリソースを集中
  - 業務割合を増やす
  - 増員(採用)も並行して注力

- ◇情報収集力の強化・精度の向上
  - KPIを活用し新規開発

- ◇大型施設(商業施設・公共施設等) 附帯駐車場の管理提案を強化

- ◇ニーズへの対応強化(駐輪場の展開)

### 駅近・狭小地への積極的な展開



高槻市駅前駐輪場  
(2024年8月OPEN)



辻堂駅前駐輪場  
(2024年11月OPEN)

## 2. 駐車場の収益・利便性向上

- ◇市場動向に応じた適切な施策(料金変更・販売促進等)
- ◇新紙幣対応および駐車場機器類へ設備投資(フラップレス・QR決済等)

## 3. 車中泊専用駐車場『RVパークsmart』拡大

- ◇土地オーナーや行政、企業との連携を強化して施設数を増加



# 第4四半期の取組み（駐車場等小口化事業）

## 駐車場小口商品『トラストパートナーズ』



### 1. 第4四半期における 商品の販売、組成（予定）

◇商品化準備を着実に進捗

### 2. 駐車場等小口化商品 対象不動産の仕入・ 情報収集体制の強化

◇金融機関、取引先等との連携

◇グループ全体で仕入れ体制を強化

### 3. リスクヘッジ型商品の 開発・小口化商品の拡充 （倒産隔離型商品）

◇駐車場・施設以外の不動産を  
活用した新商品の企画・設計を検討

2025年2月に第二種金融商品取引業の登録完了、商品ラインナップの多様化

# 第4四半期の取組み（不動産事業）

## トラストレジデンス伊万里河畔

佐賀県伊万里市 全44戸(2025年4月竣工・引渡し開始)

生活用品店・大型スーパー等  
徒歩**10**分圏内

『西九州自動車道』・『商業施設』  
伊万里開発エリア中心地

3LDK～4LDK 12階建て  
全**44**戸



# 第4四半期の取組み（不動産事業）

## トラスト博多南駅レジデンス

福岡市南区 全23戸（2025年5月竣工・引渡し開始）

天神・博多・大橋方面最寄り  
バス停まで 徒歩**2**分

JR『博多』駅まで  
新幹線で約**8**分

3～4LDK 6階建て  
全**23**戸





# 第4四半期の取組み(その他)

## 温浴事業

◇温浴設備の拡充、飲食部門の満足度向上  
⇒リピート率アップ(収益の安定性向上)



## RV事業

◇キャンピングカーショーへの積極出展  
4月「神奈川キャンピングカーフェア」(川崎市)  
5月「九州キャンピングカーショー」(熊本県)  
5月「広島キャンピングカーフェア」(広島市)



※その他には「メディカルサービス事業」、「RV事業」、「全社費用」及びセグメント間取引消去等を含んでおります。



# 2025年6月期 業績予想(通期)

(単位:百万円)

	2025年6月期	
	第3四半期	通期
	実績	業績予想
売上高	8,878	14,000
営業利益	216	640
経常利益	147	550
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	56	350

2025年5月9日(金)

## 東京証券取引所スタンダード市場 福岡証券取引所本則市場 『上場市場区分の変更承認』

**GROWTH**  
東証グロース市場

**STANDARD**  
東証スタンダード市場

福証Q-Board市場

福証本則市場



TRUST HOLDINGS

# 本資料の取扱いについて

---

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社株式に関する投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予測等は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、当社が独自に判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績等につきましては、言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる場合があることにご留意ください。

【ＩＲに関するお問い合わせ先】  
トラストホールディングス株式会社  
経営企画部 ＩＲ担当  
TEL：092-437-8944 E-Mail：ir@trust-hd.co.jp